犬・猫にマイクロチッショップで販売されるらブリーダーやペット質問 4年6月1日か 予防法の特例で れる。ワンストップ関への登録が義務化さ プの装着と指定登録機 -ビスとは、狂る。 ワンストッ で、この 狂犬病

ワンストップサービスを 含む動物行政について 「命」 であることへの理解を 求めていく

章夫 議員(白民誠和会)

かかる3千円の収納主施している畜犬登録にいるが、行政窓口で実 応 続き、 ど関係機関と連携. 5 獣医師、 産携し対 警察な

況の好転はなく、引き。「命」であることへの情が寄せられるが、 育放棄などの相談や苦たい。また、虐待や飼きる体制を組んでいき な形になっても措置で

る。しかし、どのようを求めている状況であを求めている状況であ 軽備であり、国に説明をはいるがいました。

町長

山﨑 栄

議員(自民誠和会)

令和4年度の町政運営の 新たな組織体制で臨む 万針について問う

新たな年度が始まろう 感染症対策が続く中、質問収束の見えない ら、広報1月 間② 商・工・農の経動のデジタル化を進め、業のデジタル化を進め、生産性の向上と労働力生産性の向上と労働力を産性の向上と労働が、場が策は。 込んでいる。千万円ほどの減額を見

部とデジタル推進課を町長 新たに協働推進

3

行政組織の見直

と重点施策は。

ある

タル化を進めることで行政・産業などのデジ

働推進体制の強化と、

設置した。

目的は、

協

から、 個人所得は依然として い状況にあること 個人町民税は2 4年度予算案で

4年度施政方針を述べる杉浦町長

度の増額を見込んだが、を期待し、6千万円程て、コロナ感染の収束は、法人町民税につい 方針を発表した。多く向けて」と題し、施政ジ可能なまちづくりに の施策を展開し、方針を発表した。 町長 **問** しは 気動向と町財政の見通 施策について伺う。 号で町長は としている。 町内事業者の景 りを進めていく。

町長 都は、5年度か町長の所見を伺う。 た区市町村には202ている。合意が得られ額を区市町村が助成し るを得ない。 度の趣旨から実施せざ えているようだが、 次制度を開始すると考 ら区市町村の判断で順 代への支援を一層充実 化を実現し、 町も高校生医療費無料 を開始する計画である。 3年4月から順次助成 いるのは区市 子育て世 都が選択 制 めていきたい。について都の対応を求意見を述べ、原資確保、制度構築について都に 詳細な情報が入ってい迫は必至である。現在、のるを得ず、町の財源圧 は一般財源を投入せざる多摩地域の市町村で区部の財政制度と異なとを前提にしており、 ない状況であり今後、

円を引

いた額の半額を

自己負担額から200

都が助成

残り

の半

現在、

中学生には

現在、

する方針を発表した。

村山

正利

議員

(自民新政会)

令和4年度

務事業の

取り

組みを問う

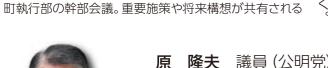
を高校3年生まで拡充いる医療費助成の対象中学3年生までとして中

SDGsを常に意識して

行財政運営に努めていく

※この一般質問の翌日 を発表。 る5年間の全額負担 小池都知事が都によ

財政運営に努めていく。するために、最善の行持続可能な社会を実現



策を進めるには適切な高と思う。これらの政慮して政策が決定されな開発目標)などを考

びSDGs(持続可能 ち次長期総合計画およ をする重要な会議であ でする重要な会議であ

据えている。

ま

ションを見 トランスフォ

員が常に意識し

J-11

「17の目標」を職

SDGs0

なっている。さて、今とする考えが主流と止め、社会は止めない

ジタル-Ę そうした中で、

感染は

予算編成では、

現在の

ことになる。4年度の

政運営を決定していく的に判断しながら行財

さまざまな内容を総合

各種産業の生産性向上

将来につながるデ

が大きく変容している

計画に示した各種施策町長 新たな長期総合見を伺う。

新たな長期総合

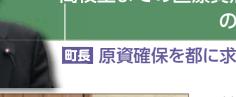
の実行優先順位、

都の状況や方向性など

と考えるが、町長の所事務事業の遂行が重要

葛校生までの医療費無料化 の実現を







4月から高校1年生

15 ギカイのひろば Vol.232 ギカイのひろば Vol.232 14